

# 高円寺図書館

2018年4月号



杉並区立高円寺図書館

〒166-0003

東京都杉並区高円寺南 2-36-25

TEL03-3316-2421

# 新しく入った本

「六輔・五・七・五」  
永六輔 著 岩波書店



約47年にも  
わたり句作を  
続けた永六輔さん。  
その作品を初めて  
集大成。

遊び心に満ちた句、心に響く句  
時代を写す句・・・  
永さんらしい言葉が光ります

「俳句、やめられません」  
岸本葉子 著 小学館



岸本葉子さんのエッセイであり  
実践俳句入門でもある本書は優  
しく楽しい語り口で俳句の世界  
を案内し、その魅力を伝えてく  
れます。

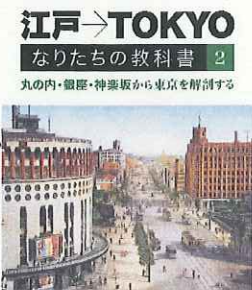
江戸→TOKYO  
なりたち教科書  
岡本哲志 著 岩波書店

かつて日比谷入江  
を埋め立てて  
造られた丸の内。

砂州で出来た  
荒地だった  
銀座。古い  
路地が保た

れた神楽坂。これらの街を

比較し土地利用の変化、路地が  
出来るまでなど江戸→東京を探訪する。



広辞苑を3倍楽しむ  
その2  
岩波書店編集部 編  
岩波書店



平板、もこもこ、てずるもずる、わらすば  
など、など…各界で活躍する著者たちが  
広辞苑から選んだ言葉を話のタネに  
科学エッセイと写真で繰り広げる世界。  
広辞苑をもっと楽しむ本。

# 『物語の中の高円寺』

大小あわせて10数か所におよぶ商店街は高円寺の大きな魅力の  
ひとつ。こんなにたくさんの商店街が集まっている地域はなかなか  
ありません。そしてそれぞれに個性があり、幅広い業種が集まって  
います。昔よりも増えたとはいえチェーン店が比較的少なく個人商  
店が元気なのも特色。その中の一つエトアール商店会が刊行したの  
が「高円寺エトアール物語」です。昔エトアール通りに映画館が  
あったことを軸に、三人の作家がそれぞれにエトアール通りを取材  
しその魅力を引き出し、商店街応援エンターテイメント小説に  
仕上げました。そして商店会はこれらを三部作の冊子として無料配  
布しました。(現在配布は終了しています)

第1巻「天狗ガールズ」増山かおり 著  
桃子と美代子。憧れのロックバンド  
「テングス」を追いかけ、その聖地  
巡礼に夢中になる様子が可愛くて  
可笑しくて…サブカルへの  
愛情あふれる筆致で描かれています。

第2巻「キネマボーイズ」半澤則吉 著  
主人公は学生時代にキネマ研究会に  
所属していた男性。彼が高円寺美少女  
映画祭に参加する為に短編映画を  
制作するのを軸に一人称で語られた  
ほろ苦い青春小説です。

第3巻「天狗キネマ」柘野浩一 著  
作家、歌人、芸人…多彩な顔をもつ作者の  
私小説のような流れと商店街の店が  
リンクしていきます。



樋口達也 イラスト  
佐藤正純 写真

# 4月

日	月	火	水	木	金	土
<b>1</b>	<b>2</b> 休館日	<b>3</b>	<b>4</b> お話会	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>7</b>
<b>8</b>	<b>9</b>	<b>10</b>	<b>11</b> 赤ちゃん タイム お話会	<b>12</b>	<b>13</b>	<b>14</b>
<b>15</b>	<b>16</b>	<b>17</b>	<b>18</b> スペシャル お話会	<b>19</b> 休館日	<b>20</b>	<b>21</b> 工作会
<b>22</b>	<b>23</b>	<b>24</b>	<b>25</b> お話会	<b>26</b>	<b>27</b>	<b>28</b>
<b>29</b>	<b>30</b>					



# 5月

日	月	火	水	木	金	土
		<b>1</b>	<b>2</b> お話会	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>5</b>
<b>6</b>	<b>7</b> 休館日	<b>8</b>	<b>9</b> 赤ちゃん タイム お話会	<b>10</b>	<b>11</b>	<b>12</b>
<b>13</b>	<b>14</b>	<b>15</b>	<b>16</b> お話会	<b>17</b> 休館日	<b>18</b>	<b>19</b>
<b>20</b>	<b>21</b>	<b>22</b>	<b>23</b> お話会	<b>24</b>	<b>25</b>	<b>26</b>
<b>27</b>	<b>28</b>	<b>29</b>	<b>30</b> お話会	<b>31</b>		

《開館・貸出時間》  
月～土  
午前9時～午後8時

日・祝  
午前9時～午後5時

《休館日》  
第一月曜  
第三木曜